

3/26、訪問薬樹薬局 保土ヶ谷の管理栄養士2名が、地区にある「みんなの訪問介護リハビリステーション」にて在宅を行っているリハビリ・看護スタッフ約20名に向けて、リハビリの際の栄養面のポイントや注意点について勉強会で講義を行いました。

介護を必要とする方は寝たきりのご高齢の方がほとんどで、リハビリが必要ですが、患者様が栄養不足のままリハビリをすると状態改善は難しくなります。筋肉の素になるエネルギーやたんぱく質をしっかりと摂取していないと、リハビリの効果がきちんと反映されないためです。そのことを参加者にご説明し、改めてご理解いただきました。参加者からは、簡単に補給できる栄養食や必要な栄養素についてご質問を受け、訪問栄養指導について大変興味を持っていただきました。

今後「みんなの訪問リハビリステーション」を利用されている患者様の訪問栄養指導や服薬指導を通じ、医療スタッフの皆さんと協力して患者様の状態改善を図っていきたくと当社管理栄養士は話しています。訪問栄養指導はまだ認知度が低いですが、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、作業療法士、看護師等、各々の目線を共有して患者様にアプローチできたら、より適切で患者様の気持ちに沿ったサポートができるのではないかと。

これからの当社管理栄養士のより一層の活躍にご期待ください。

